



叶え合う支援

どなたでも参加OK

今回は、暮らしの変化と
こころのバリアフリーについて
深掘していきます

今回のタラレバ会議は、病気や事故、介護や子育てなど、暮らしが変化したときに当事者だから見えてくる「社会問題」に目を向けます。地域で仕事を営む人たちの技術や強みを福祉やまちづくりに生かすとしたら？塗装業の実践から生まれた「人と人がつながる場づくり」の事例をヒントに、専門職だけではない地域資源の可能性をみんなで考えます。「もし〇〇だったら？」から、明日の小さな一歩を一緒につくる会議です。

社会問題 タラレバ 会議

vol.03

2026 9/29 火

19:00 - 21:00 (受付18:30から)

会場

コーヒーショップ ツネ

埼玉県草加市金明町368-1



社会問題 タラレバ会議

vol.03

話題提供



カリヨンの社
医療的ケア児者家族の会Ohana 代表

宮城 由美子

YUMIKO MIYAGI

我が子に、生まれてすぐに病気や障害が判明し、医療的ケアの世界へ。色々なことを乗り越えて現在23歳！元気に在宅で過ごしております。『可哀想・大変そう』ではなく、当たり前前の日常。これまでの出会いと経験の元、家族会コミュニティの場を運営。人との繋がり、対話を大事にしながら、お互いさまの優しい社会を目指しています。みんなで楽しめる防災イベントなども企画開催してます。

よこた あゆみ
横田 歩美

一言:「イセエビになる
予定のザリガニ」



ケアプロ訪問看護ステーション草加

聞き手

関根 賢一

KENICHI SEKINE

これまで塗装工事を通じて培ってきた経験と技術を礎に、現在は多能工の強みを活かした総合建築へと事業の幅を広げています。お客様の想いに寄り添い、細部まで妥協しない職人の仕事を大切に、一つひとつの現場に向き合っています。地域に必要とされる会社を目指し、確かな技術と信頼で、住まいや建物の「困った」を解決していきます。



賢美塗装代表

いいだ のぞみ
飯田 望見

一言:「スクエアの
体力担当です」



SOCIALSQUARE草加谷塚

「叶え合う支援事業」

とは、個人や組織・団体、コミュニ

ティなどがつながり合い、地域全体で支え

合う関係性をみんなでつくっていくためのプロ

ジェクト。「する・される」という一方的な関係性では

なく、お互いの願いや思いを「叶え合う」ような、対

話的で創造的なプラットフォームを

目指しています。



叶え合う支援

とは?



参加申込はこちらから

先着順となります。定員(60名)に達し次第、
受付を締め切らせていただきます。

〈お問合せ〉

tel/048-922-1024 (草加市 福祉政策課 池田)

mail/teppei@hang-over.co.jp

(ハングオーバー株式会社 岩淵)

主催/草加市

企画運営/Soka Fukushi Consortium(SFC)

※詳細は草加市サイトでご確認ください。

※飲食のご提供はありません。